

仙北市立病院等改革推進計画の概要をお知らせします

〈仙北市が目指す地域医療の将来像〉

- 基本理念:「安心・安全そして信頼を確立する地域医療を目指して」
- 基本方針:①地域医療連携をもとに、地域に安定した質の高い医療と看護を提供します。
②市民の命を守る充実した救急医療体制の構築を目指します。
③医療・福祉・保健が連携し、市民の健康管理と健康増進に貢献します。
④人とのふれあいを大切に、利用者の心を癒す施設等の充実に努めます。
⑤地域の医療機関や関連施設と連携し、在宅医療への支援に努めます。
⑥良質な医療を安定的かつ継続的に提供するための健全経営の実現を目指します。
⑦常に医療水準の向上を図り、医療人としての誇りと働きがいのある病院を目指します。

〈市立病院等改革の目指すもの【主な内容】〉

- 基本的な考え方:【具体的な内容】
1.2つの市立病院を仙北市病院事業として組織を一元化します。
2.市立角館総合病院を基幹病院に位置付け本院とし、市立田沢湖病院を分院として運営します。
3.病院事業管理者を設置します。

■市立病院等の果たすべき役割の明確化

《市立角館総合病院》

- ①基幹病院と位置付け、医療資源の集約化と適正配置を実施します。
- ②市立病院本院として運営し、地域医療ネットワーク化を構築します。
- ③急性期医療を中心として経営に取り組みます。
- ④医師確保対策に強力に取り組みます。
- ⑤適正な病床数を検討します。
- ⑥地元医師会との連携を検討します。

《市立田沢湖病院》

- ①障害者施設等一般病棟化への取り組みを実施します。
- ②市立病院の分院として運営します。
- ③地域医療ニーズに応える外来診療科目を継続します。
- ④救急医療早期再開のための体制整備を目指します。

《診療所》

- ・基幹病院を中心とする地域医療ネットワーク化への連携に取り組みます。

《各機関共通項》・在宅医療の充実を図るため、病院・診療所・地元医師会も含めた連携のための体制を検討します。

〈市立病院等改革の視点に対する具体的な対応〉

- 経営の効率化:①基幹病院に医療資源を集約し各病院に適正な配置②医薬材料等の一括購入、在庫管理の一元化
③民間委託の積極的な活用④経営の効率化を図る適正な人事管理⑤診療報酬改定に対応し、医療機能に見合った診療報酬の確保⑥市立角館総合病院の適正な病床数の検討
- 再編・ネットワーク化:①市立角館総合病院を本院、市立田沢湖病院を分院として運営し、病院事業の経営・管理の一元化
②市立病院、診療所、地元医師会との連携体制を検討
- 経営形態の見直し:①組織を一元化した上で、仙北市病院事業管理者を設置

〈改革推進計画の目標達成期間〉

市立病院等改革推進計画が示す3つの視点の目標達成期間は、平成21年度から平成25年度までの5年間とします。

〈市立病院等改革の具体的な取り組み〉

■経営指標に係る数値目標:

単位:千円、%

項 目	市立角館総合病院				市立田沢湖病院				市立2病院合算			
	経常損益	経常収支比率	医業収益比率	病床利用率	経常損益	経常収支比率	医業収益比率	病床利用率	経常損益	経常収支比率	医業収益比率	病床利用率
平成20年度	△233,949	94.5	91.9	77.8	△198,649	80.8	76.9	60.0	△432,598	91.8	89.0	75.1
平成21年度	△137,248	96.9	93.7	80.9	△145,955	86.0	82.7	60.0	△283,203	94.8	91.6	77.8
平成22年度	△117,318	97.3	94.4	80.9	△104,188	90.1	88.0	70.0	△221,506	95.9	93.1	79.3
平成23年度	△20,488	99.5	96.7	80.9	△104,227	90.1	88.1	70.0	△124,715	97.6	95.0	79.3
平成24年度	87,536	102.1	99.3	80.9	△105,919	89.9	88.0	70.0	△18,383	99.6	97.0	79.3
平成25年度	145,780	103.6	100.7	80.9	△106,305	89.9	88.1	70.0	39,475	100.8	98.2	79.3

【概ね経常収支均衡の水準とされる数値】○市立角館総合病院の場合:経常収支比率 99.1%、医業収益比率 93.3%、病床利用率 79.3%(うち一般病床 81.1%)
○市立田沢湖病院の場合:経常収支比率 101.2%、医業収益比率 85.7%、病床利用率 73.5%

〈計画の実施状況の点検・評価・公表〉

- 計画の点検・評価:①点検・評価に際し、病床規模等が類似する他の公立病院等との比較を実施します。
②計画の実施状況について、年1回の点検・評価を行います。
③有識者等で組織する機関等へ諮問するなど、評価の客観性の確保に努めます。
- 積極的な情報開示:①策定した「市立病院等改革推進計画」について、速やかな公表を行います。(改定の場合を含む。)
②計画の実施状況とは別に、市立病院等の現状について積極的な情報開示を行います。
③公表にあたっては、理解と評価がしやすい内容に配慮した情報開示を行います。
- 改革推進計画の改定:①点検・評価を行った結果、計画の達成が著しく困難であると認められるときは、市立病院等改革推進計画策定委員会がまとめた意見集約報告書を基本に速やかに計画の改定を行います。

仙北市が目指す地域医療の将来像(計画要約図)

【基本理念】 安心・安全そして信頼を確立する地域医療を目指して

【基本方針】 掲げた基本理念を達成するため、安定的かつ継続的な地域医療を確保し、将来にわたり地域に根ざした医療・福祉・保健の連携体制の構築に貢献することとし、具体的な基本方針を次のとおりとします。

- ① 地域医療連携をもとに、地域に安定した質の高い医療と看護を提供します。
- ② 市民の命を守る充実した救急医療体制の構築を目指します。
- ③ 医療・福祉・保健が連携し、市民の健康管理と健康増進に貢献します。
- ④ 人とのふれあいを大切にし、利用者の心を癒す施設等の充実に努めます。
- ⑤ 地域の医療機関や関連施設と連携し、在宅医療への支援に努めます。
- ⑥ 良質な医療を安定的かつ継続的に供給するための健全経営の実現を目指します。
- ⑦ 常に医療水準の向上を図り、医療人としての誇りと働きがいのある病院を目指します。

市立病院等の果たすべき役割の明確化

市立角館総合病院

市立田沢湖病院

診療所

在宅医療等の充実を図るため、病院・診療所・地元医師会も含めた連携体制を検討

市立病院等改革の3つの視点

経営の効率化

再編・ネットワーク化

経営形態の見直し